F: チェックディジット

原案: 大橋

テスト: 大橋、水野、矢藤

解説: 大橋

問題

- ・次の関数を設計せよ
 - 入力の異なる隣接2数を交換したとき、 出力は必ず変化する
 - f(23) != f(32)
- 指定された入力に対する出力を答えよ
 - ちょっとずるいことができる?

部分点

- ・この問題はグラフ彩色に帰着可能
 - 頂点を入力の数字にする
 - 色が異なる頂点間に辺を張る
- グラフ構築 O(T²)
 - 大きいケースでは落ちる

部分点

- ・ 頑張ってグラフ彩色する
 - Welsh-Powell のアルゴリズム
 - 次数が大きい順に貪欲に彩色
 - 彩色数 + 1 色で彩色できる
 - これで 150 点取れます。
 - 実は必ず2彩色できる

満点

- ・ 入力を数列とみなして転倒数 % 2
 - 桁を入れ替えると必ず転倒数は 1だけ変化して偶奇が変わる

別解

- ・ グラフ構築を O(T) でやる
 - 入力整数から頂点番号への map を 持っておき、入力整数に対して 隣接頂点の候補を列挙する。
 - 候補は9通りしかない。
- ・ あとは Welsh-Powell すると通る

ジャッジ解

- amylase: 21 lines (Python)
- not: 24 lines (C++)
- kohyatoh: 19 lines (Java)

amylase (150 pts.): 84 lines (C++)

統計情報

- First AC: tomerun (14:57)
- First AC (Onsite): misa_k (38:37)
- AC / Try / Submit: 68 / 121 / 435